

グアテマラ通信



青年海外協力隊

シニア海外ボランティア

日系社会青年ボランティア

日系社会シニア・ボランティア

平成26年度第4次隊

氏名：菅野 ひかる

職種：感染症・エイズ対策

派遣国：グアテマラ共和国

墓地のごみ

グアテマラでは9割以上の人々がキリスト教を信仰しており、亡くなった人は基本的に土葬されます。墓石は色とりどりのペンキで塗られ、日本の一般的な墓地に比べるとだいぶカラフルです。

雨季を迎える前に保健所の同僚たちとともに、墓地に放置されたプラスチックごみや空き缶などを撤去する作業を行いました。それらのごみに溜まった雨水が、ジカ熱などの病気を媒介する蚊の発生源になってしまうからです。踏んづけてしまっていたらごめんなさい、と心の中で何度もつぶやきながら作業を続け、数時間で大量のごみが集められました。

ごみを放置する行為そのものに罪悪感を持たない人がたくさんいることは、グアテマラで暮らしていて残念に思うことのひとつです。



大量のプラスチックごみ



空き缶には水が溜まらないよう穴を開ける

野菜と果物

市場でのお買物はとても楽しいです。おなじみの果物、日本ではお目にかかれない野菜など様々な食材が並んでいて、概してお手頃価格です。

グアテマラの通貨1ケツァールを16円で計算するとして、例えば旬のアボカドは1個1ケツァール（16円）、旬のパイナップルでやや小さめのものは3個で5ケツァール（80円）などです。

こちらでの生活に慣れた頃からは、日本にはない珍しい野菜を使って自炊をするようになりました。初めての野菜を買うときには、野菜屋のご主人や奥さんに調理法などを教えてもらっています。

また、日本では高級品のマンゴーが、旬の時期には民家の庭にも農道にもたわわに実ります。仕事の合間、木に実ったマンゴーに石をぶつけて落とし、かぶりつくのがこの時期の楽しみなのです。



少し赤っぽくて細長いアボカド



たわわに実ったマンゴー